

いしおか 市議会 だより

No.94

令和6年 第4回定例会

(12月3日～12月20日)

Ishioka City Council News -No.94-

定例会は
年4回

3月

6月

9月

12月



いしおかイベント広場



八郷総合運動公園

市が下した判断 そこに理はあるか (写真/第4回定例会で設置された百条委員会の調査対象となっている公共施設)

INDEX

—特集—

令和5年度決算から見たもの ～決算特別委員会～	3
特別委員会の終わり始まり、そして ～第4回定例会の注目点～	4

定例会ドキュメント	6
一般質問	13
常任委員会の活動	21



菱 沼 和 幸
貝 地 2
議会選出監査委員
[総務企画委員会]



岡 野 孝 男
上 曾
[文教厚生委員会]



高 野 要
東 府 中
[産業建設委員会]



鈴 木 行 雄
東 大 橋
[産業建設委員会]



山 本 進
国 府 2
[産業建設委員会]



村 上 泰 道
東 光 台 2
副議長
[文教厚生委員会]



関 口 忠 男
根 小 屋
議 長
[産業建設委員会]



池 田 正 文
国 府 7
[総務企画委員会]



玉 造 由 美
真 家
[文教厚生委員会]



勝 村 孝 行
柴 内
[文教厚生委員会]



谷 田 川 泰
東 府 中
[総務企画委員会]



小 松 豊 正
総 社 2
[文教厚生委員会]



飯 村 一 夫
下 林
[総務企画委員会]



新 田 茜
若 松 2
[産業建設委員会]



川 井 幸 一
柿 岡
[産業建設委員会]



櫻 井 茂
府 中 3
[総務企画委員会]



岡 野 孝 雄
大 砂
[産業建設委員会]



鈴 木 将 史
大 増
[総務企画委員会]



富 田 雅 史
太 田
[文教厚生委員会]



中 根 淳 一
石 岡 1
[文教厚生委員会]



鈴 木 康 仁
国 府 2
[総務企画委員会]

本年もよろしく
お願い申し上げます



令和5年度決算から見たもの ～決算特別委員会～

令和6年10月21日から24日にかけて、令和5年度の石岡市各会計決算議案について、決算特別委員会による審査を行いました。

質問した委員の数は、4日間で延べ26人。様々な視点から、市の行った事業や今後の見通しなどについてたどりました。

委員会での主な質問をご紹介します。

空

空家 空家等対策事業

空家バンク民間窓口の設置を

問 空家バンク活用促進助成金の令和5年度の実績を伺う。例えば、民間のJAや商工会議所に窓口を設置すれば、家や農地、違った角度で空き家を利用できる物件の情報などがより入ってくるのではないか。民間活力の利用について、見解を伺う。

答 空家バンクに登録している空き家の売主と買主に対し、空き家の売買契約に関わる仲介手数料の一部を支援する助成金で、実績は3件。民間の窓口については、空き家の把握がスムーズにいく点もあり、前向きに検討していきたい。

広

広報 シティプロモーション推進経費

シティプロモーション推進懇談会とは

問 シティプロモーション推進懇談会委員報酬の執行率が大幅に低い。シティプロモーション推進懇談会というのはそもそもどういうものなのか、事業の効果、実績の検証等は行われているのか。

答 シティプロモーションの推進に向け、様々な事業の展開や決定に関し、助言をいただく場。当初想定していたより参加の人数が少なかったことが執行率が低い要因。動画コンテストの企画の内容、広報紙に掲載した市民記者についての協力など、一定の成果を出せたと考えている。

財

財政 財政調整基金

積極的な活用の考えは

問 決算書では、33億8,886万9,000円となっている財政調整基金だが、市民生活の為に積極的な活用も検討すべきと考えるが、見解を伺う。

答 財政調整基金は、突発的な災害や急を要する経費に備えるため、決算の余剰金が多い年度は多く積み立て、財源が不足する年度に取り崩す、計画的な財政運営を行うための年度間の財源調整の役割を果たす性格のもの。現時点では、財政調整基金の役割を踏まえ、有効な活用、本来の財政調整基金の役割を考えている。

家

家庭教育 家庭教育推進事業

家庭教育のさらなる推進は

問 令和5年度も家庭教育学級の実施について、達成率が非常に低い状況がある一方で、家庭教育支援員への相談は年々増え、支援員は不足している状況であるとのこと。今後の事業展開について見解を伺う。

答 訪問型家庭教育支援員の担い手の確保、また、市内幼児教育施設、小学校の理解と協力を得て家庭教育学級を実施し、推進体制の強化を目指す。実施が難しい場合には、引き続き家庭教育だよりを作成、配布し、家庭教育の知識と新しい情報を提供することで、家庭教育の推進を図りたい。

これらの質問を踏まえた
審査結果は6ページへ



▲すべての質問を網羅した、決算特別委員会の録画映像はこちら

特別委員会の終わりと始まり、そして ～第4回定例会の注目点～

第4回定例会では、複合文化施設建設特別委員会の調査報告のほか、議員から複数の決議案が提出されるなど、様々な動きがありました。

定例会最終日の12月20日に議会で議題となった3つの案件について取り上げます。

①「複合文化施設建設特別委員会」の調査が終了

議会では、令和6年第3回定例会において「複合文化施設を駅東地区へ建設する計画に反対する決議」を賛成多数で可決しました（詳細は、いしおか市議会だより第93号をご覧ください）。

その後、10月28日に複合文化施設整備審議会（以下「審議会」）から市長に対し「『鹿島鉄道跡地』に施設本体を整備すべき」とする最終答申がなされました。

複合文化施設建設特別委員会では、審議会からの最終答申の内容や、執行部の今後の整備方針について調査するため、継続して委員会を開催してきました。

第11回 (11月13日)	・ 審議会からの最終答申について ・ シンポジウムの開催について
第12回 (11月25日)	・ 複合文化施設整備事業の今後について
第13回 (12月18日)	・ 今後のスケジュールについて



委員会の記録

▲複合文化施設建設特別委員会の記録はこちら

11月25日に開催した委員会の冒頭、市長から今後の整備方針について発言がありました。

市長

地域の文化拠点として、多くの市民にとって、安全かつ快適な施設を着実に整備していくため、熟考の末、いしおかイベント広場に新市民ホールを整備することにより、石岡市の文化芸術の推進と魅力あるまちづくりの実現へ向けて、取組を前に進めていきたいと考えている。

建設地に関する執行部のあまりに急な方針転換、また、執行部から提出される資料も「複合文化施設」ではなく「新市民ホール」と表現されるに至り、委員からは「執行部が建設したいのは複合文化施設ではなく新市民ホールなのではないか」、「複合文化施設でなければ本特別委員会の設置の目的は失われる」旨の指摘があり、委員会として、執行部が建設を進めようとしているのは議会が理解する複合文化施設ではないとの判断に至り、本会議で特別委員会報告の後、本特別委員会を終了する旨、全会一致で決定しました。

定例会最終日に複合文化施設建設特別委員会の新田委員長から行われた委員会報告は、委員会の設置から現在までの調査経過の報告の後、次の言葉で締めくくられました。

委員長

執行部の進めている新市民ホール整備に関しては、所管は元の常任委員会に戻るのでございますが、執行部におかれましては、これまで本特別委員会で指摘された事項を無駄にすることなく、これまで以上に丁寧な説明を求めるとのいたしましたして、本特別委員会の報告を終わります。

今回の報告をもって特別委員会の調査は終了となり、執行部が掲げる新市民ホール整備については、所管委員会である産業建設委員会で調査が進められることとなります。

② 「市有公共用地賃借に関する調査特別委員会」設置

池田正文議員ほか13名の議員から「市有公共用地賃借に関する調査特別委員会の設置を求める決議」が提出され、賛成多数で可決。これにより、市有公共用地賃借に関する調査特別委員会が設置されました。

本委員会は、地方自治法第100条第1項、同条第10項及び同法第98条第1項の権限を議会から委任された、いわゆる「百条委員会」となります。

本委員会では、令和5年にいしおかイベント広場で開催された「FooD FooD FooD 2023」及び令和6年に八郷総合運動公園で開催された「Otomeshi Festival 2024」に伴う民間事業者への市有公共用地賃借に関して、市条例及び規則に反した後援名義及び施設の使用申請、及びこれらを許可・承認した石岡市の不当な行政行為と施設の目的外使用により生じた石岡市の損害を明らかにするため、一連の事務処理とそれに至った経緯の調査を行うこととしています。

委員の構成は、以下のとおりです。

百条委員会

地方自治法第100条に基づき設置される特別委員会です。調査に当たり、関係者に対して出頭、証言、記録の提出を求めることができ、正当な理由なく出頭や証言を拒否したり、虚偽の陳述を行ったりした場合には、禁錮刑などの罰則があります。

市有公共用地賃借に関する調査特別委員会（定数10）◎：委員長 ○：副委員長

◎山本 進	○櫻井 茂	高野 要	岡野 孝男	池田 正文
谷田川 泰	勝村 孝行	玉造 由美	岡野 孝雄	川井 幸一

③ 「谷島市長の辞職を求める決議」可決

山本進議員ほか10名の議員から「谷島市長の辞職を求める決議」が提出され、賛成多数で可決しました。決議の全文は、以下のとおりです。

なお、この決議は不信任決議とは異なり、法的拘束力はありません。

谷島市長の辞職を求める決議（全文）

谷島市長が誕生してから、すでに約4年8か月が経過した。

この間われわれは、谷島市長が、どのような信念のもと、どのようなまちづくりのビジョンを描き、どのような施策を行って、石岡市をどこへ導こうとしているのか、それを一般質問や予算特別委員会、または複合文化施設建設特別委員会などの質疑を通じ、理解し協力しようとしてきた。

しかし、その都度われわれが感じてきたのは、谷島市長には、われわれが期待した信念も、描いているビジョンも、施策を選択し実行する指導力も、石岡市の未来を描く想像力も欠如しているのではないかという疑いであった。加えて、谷島市長のみならず、谷島市政を支える田所副市長及び執行部の、大局観、戦略性を欠いた行政運営も明らかになったが、これを補うように、令和4年、市長公室の行革推進課が経営戦略課に、経済部が産業戦略部に名称変更されたものの、以降も本市の行政運営には何の戦略性も見いだせなかったことは、まさに皮肉であると言わざるを得ない。

谷島市長の失政をあげつらうのではないが、いま申し述べたことの一端を示せば、1期目における公立病院の頓挫、旧法政グラウンドの利活用失敗、2期目に続く複合文化施設建設の紆余曲折と停滞、台湾台中市との交流の不手際、さらには将来を囑望される若手有能職員の相次ぐ離職など、決して看過できない問題が挙げられる。特に、複合文化施設建設地にかかる昨今の迷走は、われわれが市長という職に期待する信念、まちづくりのビジョンなどを、谷島市長が決定的に欠いている事実を明らかにした。さらに、度重なる職員の不祥事に対する管理責任と事後対応における危機管理能力の欠如を厳しく糾さなければならない。

われわれは、石岡市及び石岡市民をこの停滞から救い出し、石岡市の未来を切り拓くためには、谷島市長がその職を退くことが最善の道であると信ずる。

よって、市長においては、その地位や名誉に拘泥することなく、石岡市と石岡市民の未来を第一に考え、自ら潔く辞職されるよう強く求める。

以上、決議する。

定例会 ドキュメント

◆第4回定例会
[12月3日～12月20日]

令和6年第4回定例会 開会日 令和5年 度決算議案を可決

第3回定例会で市長から提出され、継続審査としていた令和5年度各会計決算認定議案について、第4回定例会の開会日に、決算特別委員長から、いずれの議案も「認定すべきもの」「原案可決及び認定すべきもの」と決したとの審査結果が報告されました。

報告の後、討論を経て採決を行った結果、いずれの議案も認定・原案可決及び認定と決しました。

市長が24件の議案を提出

第4回定例会では、令和6年度各会計補正予算や、石岡市教育支援センター条例の制定、損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解など、市長から24件の議案が提出されました。

令和6年度一般会計補正予算(第6号)は、4億4008万3000円を追加し、歳入歳出総額を354億4327万3000円とするもので、国・県補助金の精算に係る経費、緊急性の高い事業等に対応する経費などで構成されています。歳出の主な内容としては、衛生費では、総合保健センター建設のための用地購入及び購入敷地内の工作物に対するの補償に係る経費として、総合保健センター整備事業3200万円の増。教育費では、小中学校統合計画審議会の答申に基づき、八郷地区の小学校再編についての基本構想を策定するための経費688万6000円の増、杉並小学校のトイレ改修、園部小学校の電気設備を改修する施設整備工事などの経費513万5000円の増などです。

石岡市教育支援センター条例の

制定は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第30条の規定に基づく教育機関として石岡市教育支援センターを設置するためのものです。

石岡市医療福祉費支給に関する条例の一部改正は、児童扶養手当法施行令及び特別児童扶養手当等の支給に関する法律施行令の一部を改正する政令が施行されたことに伴い、所要の改正をするものです。

条例と規則

条例：普通地方公共団体の区域内において適用される自治立法であり、国の法令に違反しない範囲で定める。議会の議決が必要。

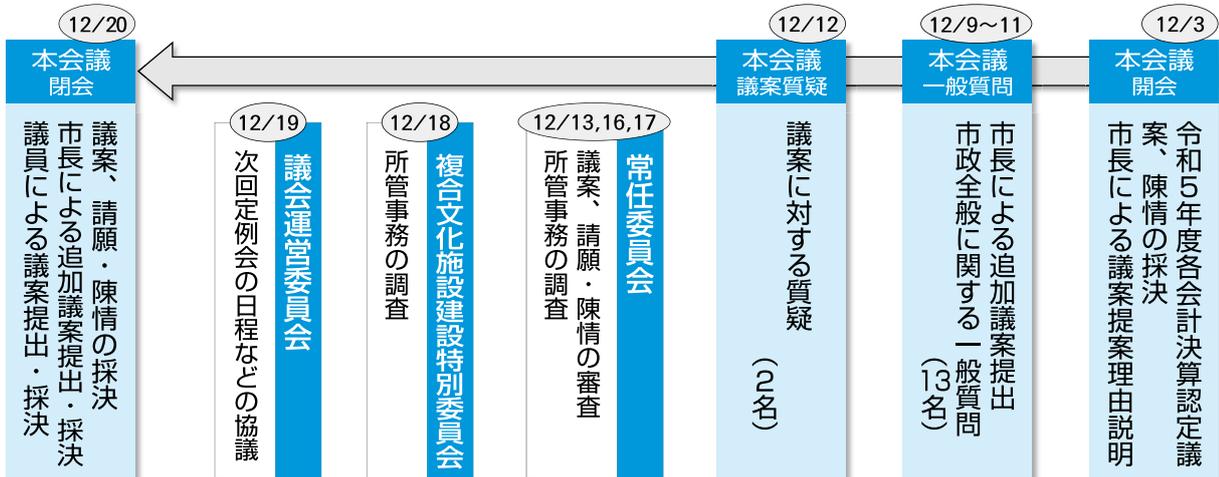
規則：条例とともに普通地方公共団体が制定する自治立法であり、国の法令に違反しない範囲で地方公共団体の長が定める。議会の議決を必要としない。



石岡市例規集

▲石岡市の条例などはこちらから

令和6年第4回定例会の流れ



補正予算の主な事業と予算額			
第4回定例会	■過誤納還付金(国・県負担金精算に伴う返還等)	2億7,496万円	
	■総合保健センター整備事業	用地購入	2,400万円
		工作物補償	800万円
	■学校維持管理経費(小学校費)	513万5千円	
	■教育振興支援事業	図書	29万9千円
		指導書	1,666万7千円

損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解議案2件は、令和6年6月16日、市営自由ヶ丘団地1号棟の電気設備の故障により居住者の電化製品が故障した事故と、市内中学校が印刷物及び同中学校のホームページ上において著

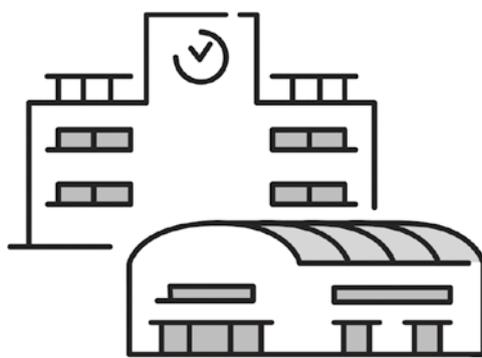
作権を有するイラストを許可なく使用したことについて、それぞれ損害を賠償し和解するものです。指定管理者の指定議案4件は、令和7年3月31日に指定管理期間が満了する施設(朝日スポーツ交流施設、関川地区ふれあいセンター、三村地区ふれあいセンター、石岡市体験型観光施設朝日里山学校)における令和7年4月1日以降の各施設の指定管理者の指定について、議会の議決を求めています。

工事請負契約の一部変更議案は、令和6年第2回定例会において可決された工事請負契約締結議案(R6園部小学校外部改修工事)について、工事の過程において修繕を要する箇所が増加したことに伴い、契約金額を2090万円増額し、1億5151万4000円に変更するものです。

損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解議案2件は、令和6年8月22日、石岡市国府五丁目地内において、教育委員会の職員が公用車を運転中に発生した人身・物損事故と、令和6年10月2日、石岡市上青柳地内において消防本部の職員が公用車を運転中に発生した物損事故について、それぞれ損害を賠償し和解するもの

で、この議案に関連し、令和6年度一般会計補正予算(第7号)として、損害賠償金を計上しています。

今回市長から提出された議案は、最終日に提出された議案を除き各委員会に付託して審査を行いました。質疑・討論を経て採決を行った結果、最終日に提出された市長・副市長の給料減額に係る議案2件を否決しました(詳細は8、12ページ)。また、その他の市長提出議案については、いずれも原案のとおり可決しました。



**定例会最終日 特別
職の給料減額に係る
議案2件を否決**

**定例会最終日 決議
案2件を可決**

池田正文議員ほか13名から「市有公共用地貸借に関する調査特別委員会の設置を求める決議」が提出され、採決の結果、賛成多数で可決しました。さらに、山本進議員ほか10名から「谷島市長の辞職を求める決議」が提出され、採決の結果、賛成多数で可決しました。

石岡市議会用語集

議会に関する用語を分かりやすく解説

石岡市議会ホームページで
ご覧いただけます。
アクセスはこちらから



NEXT: 質疑から読み解く「ギカイの視点」

質疑から読み解く

ギカイの視点



条例

予算

給料
減額

市長・副市長の給料減額に係る議案2件を否決

職員逮捕の責任を重く受け止めているとは思えない内容ではないか

令和6年第4回定例会最終日に市長から追加で提出された、市長・副市長の給料減額に係る議案2件については、提案理由として、職員の逮捕についての責を重く受け止め、市長及び副市長の給料月額を減額する旨の説明がありました。

しかし、その内容について、議員から質疑や反対討論があり、採決の結果、賛成少数で**否決**しました。

議案第140号【令和6年度石岡市一般会計補正予算（第8号）】

内容：消防職員の偽造通貨行使罪による逮捕に関し、市長及び副市長の給料月額を減額するもの（18万2,000円減額）※下記議案にかかる補正予算

議案第141号【石岡市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の臨時特例に関する条例の制定】

内容：消防職員の偽造通貨行使罪による逮捕について、自治体の責任ある立場として、その責を重く受け止め自らを処するため、令和7年1月1日から令和7年1月31日までの間、市長及び副市長の給料月額をそれぞれ10パーセント減額する。

問 市長及び副市長の給料月額10%減額とした根拠は？

答 特に定めがないため、当市のこれまでの減額の状況を踏まえ、市長が判断している。

問 減額の期間を1か月とした根拠は？

答 特に定めはない。令和6年8月の職員の公金着服、窃盗事件の際も減給10%の1か月とした例があり、参考としたものと認識している。

反対討論

偽造通貨行使という重大事件にもかかわらず、先例に従ってという理由だけで1月、10%減額という内容では、到底納得できるものではない。自ら反省するという姿勢を全く感じることはできない。

石岡の知名度がどれだけ落ちたか。日本全国でこのような事件がない中、石岡市で起きてしまった。その反省の内容として理解ができない。

採決の結果、賛成少数で2議案ともに**否決**

第4回定例会

損害賠償

イラスト無断使用による著作権侵害
17万6千円を賠償

市内中学校が、印刷物及び同中学校のホームページの作成において著作権を有するイラストを許可なく使用したことについて、損害を賠償し、和解するもの。

問 イラストを使用してしまった経緯は？

答 部活動運営方針作成の際に、無料で利用できるのは非営利の個人のみで、学校も含め個人以外は有料であるとの内容を確認せず使用したもの。

問 発覚後の対応は？

答 ①インターネット検索による画像・イラスト等の使用の禁止、②学校ホームページ等に掲載の全文書の再確認、③危機管理マニュアルに掲載し、全職員に伝達、徹底を図る、以上3点について指示をし、再発防止を図った。

第4回定例会

条例 教育支援センター条例の制定
教育相談、教育的支援などを行う目的

令和6年3月31日をもって閉校となった旧石岡市立北小学校の跡地に、当市の教育支援業務の拠点としての石岡市教育支援センターを設置するもの。

問 教育支援センターと各小中学校の関係性や連携は？

答 不登校児童生徒、特別な教育支援が必要な児童生徒、外国人児童生徒等への相談支援を行う。適宜学校と情報交換等を行い、共通理解を図るなど、十分な連携により適切な支援を進めていきたい。

問 どのような体制で運営していくのか？

答 4月からは、現在の教育相談室あすなろ支援員6名、幼児教育相談室ひまわり支援員2名、スクールソーシャルワーカー3名、特別支援教育アドバイザー3名、加えて、センター長や事務職員等の配置について、関係部局と協議している。

第4回定例会

補正予算

平和大使派遣事業
平和大使派遣業務委託料134万2千円

平和記念式典をはじめ、被爆関連の施設等を見学することで、戦争の悲惨さ、平和の大切さ、命の尊さについて改めて考える機会を提供し、平和に対する理解を深めることを目的として、市内各中学校の生徒2名ずつを広島に派遣するもの。

問 生徒が150人であったり、500人以上の学校もある中で、選ばれるのは2名ずつということである。学校規模によって、子供たちが平和大使になれるチャンスが不平等であると感じる。全体的なバランスの見直しについて検討してはどうか？

答 平和を学ぶ貴重な機会であるため、平等である点が重要であるとする。学校規模によって、チャンスが訪れる機会が全く違ってくるといった点について、今後しっかり検討する必要があると考える。

第4回定例会

補正予算 学校施設事務費
個別施設計画策定業務委託料688万6千円

令和2年3月に策定した石岡市学校施設個別施設計画が策定後5年を経過したこと、現在進めている石岡市立小中学校統合再編計画の見直しに併せ、今後の小中学校の改修工事等の方向性を再検討するための学校施設個別施設計画策定業務委託料を計上するもの。

問 繰越明許費となる理由は？

答 業務量を鑑み、履行期間として年度をまたいでしまう見込みがあることから、繰越明許費を設定している。

繰越明許費

性質上または予算成立後の事由に基づき、年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについて、翌年度に繰り越して使用する経費

請願 陳情

請願・陳情の審議（1）

受理した請願・陳情のうち、請願 1 件、陳情 13 件について結論を出しました。
(続きは次ページ)

●脳脊髄液減少（漏出）症医療改善を求める意見書を国及び茨城県に提出する事を求める請願（紹介議員：菱沼和幸）【審査結果：採択】

請願趣旨 脳脊髄液減少（漏出）症にかかる医療体制の確立や指定難病への追加などを求める意見書を国及び茨城県に提出することを求める

審査委員会 文教厚生委員会

委員会の意見 委員からは「請願者の求めている趣旨については大変理解もしたところで、やはり困っている方々に対する支援の手を広げるとこの請願趣旨の願意は妥当である」との意見や、「茨城県内に専門医のいるような病院を確保することは大切なことだと思うので、この請願については採択が妥当だと思う」などの意見が出されました。

●石岡市議会すべての委員会の積極的な情報開示を求める陳情【審査結果：不採択】

陳情趣旨 すべての委員会における資料を遅くとも委員会開会前にウェブサイト上に開示すること、生中継及び録画配信を行うことを求める

審査委員会 議会運営委員会

委員会の意見 委員からは「住民に開かれた議会は重要であると考え、そこを重視するあまりに議会本来の役割である会議において議論を尽くすという機能が損なわれるのでは、本末転倒になってしまう」などの意見が出されました。

●石岡市八郷総合支所の夜間警備業務委託の改善に係る陳情【審査結果：不採択】

陳情趣旨 八郷総合支所の夜間警備員の常駐について、機械警備方式に変更し、コスト意識を持った行政運営を求める

審査委員会 総務企画委員会

委員会の意見 委員からは「機械警備にして、夜間に不審者や緊急対応ができなかったりしてはまずいので、しっかり精査し対応してほしい」などの意見が出されました。

●平成 29 年 3 月に策定された石岡市公共施設等総合管理計画をスピード感をもって着実に推進することを求める陳情【審査結果：不採択】

陳情趣旨 石岡市公共施設等総合管理計画を、先送りすることなくコスト削減を図り、危機管理意識とスピード感をもって推進することを求める

審査委員会 総務企画委員会

委員会の意見 委員からは「個別施設計画も令和元年度に策定されており、着実に一步一步進んでいる。見直しも令和 7 年から 8 年に行っていく状況のため、しっかりとこの部分を見据えていきたい」などの意見が出されました。

●石岡市道 B0104 号線の降雨による水溜まり箇所の改善に係る陳情【審査結果：不採択】

陳情趣旨 市道 B0104 号線の一部区間で排水が未整備で、台風などで道路が冠水し車両の通行に支障を来すことから、水たまり箇所の改善を求める

審査委員会 産業建設委員会

委員会の意見 執行部から「土砂の撤去及びのり面整形に取り組んだあと、当該箇所に接する地権者に対し、水たまりの発生付近の土砂撤去を依頼し、当該市道の路面排水の改善に取り組んでおり、現在は、経過観察を行っている」との説明がありました。委員からは「現状を考えたとき、危険性、緊急性の点からも以前と状況は変わっていないようにも判断するので、不採択が妥当ではないか」などの意見が出されました。

●石岡市本庁舎及び八郷総合支所を敷地内全面禁煙にすることを求める陳情【審査結果：不採択】

陳情趣旨 県内各自治体では健康増進法の趣旨を理解し全面禁煙を実施しているため、さらなる意識改革を求め、市役所敷地内全面禁煙を求める

審査委員会 総務企画委員会

委員会の意見 委員からは「健康増進法 25 条の中で、利用者に受動喫煙を防止するため、必要な措置を講ずるよう努めなければならないとある。分煙がしっかりとできていることが確認されたので不採択が妥当ではないか」などの意見が出されました。

●石岡市通勤者通学者特急券購入費補助金交付事業の取りやめに係る陳情【審査結果：不採択】

陳情趣旨 特急券購入費補助金交付事業が当市の人口減少の歯止めになっていると思われず、大きな成果を上げていない補助事業を令和 6 年度で取りやめることを求める

審査委員会 総務企画委員会

委員会の意見 委員からは「通勤者と通学者の事業を分けてもいいかと思うので、併せて調査研究していただければと思う。この部分は 1 年かけて行っていく状況なので、不採択とすべき」などの意見が出されました。

●公共施設の予約期間に関する陳情【審査結果：採択】

陳情趣旨 令和 6 年 9 月 1 日から予約方法が改善された公共施設について、予約期間を杉並スポーツ広場と同様の 7 か月まで延ばすことを求める

審査委員会 文教厚生委員会

委員会の意見 委員からは「公共施設の予約に関してはまだまだ見直す点があるという指摘もあり、全体的な統一的な手法は、まだ道半ばと感じる。願意は妥当と考える」などの意見が出されました。

●石岡市学校給食費滞納額の解消を早急に推進することに係る陳情【審査結果：不採択】

陳情趣旨 学校給食費の滞納額が一向に改善されていないことから、教育委員会事務局が丸となって、学校給食費の滞納額解消を推進するよう求める

審査委員会 文教厚生委員会

委員会の意見 委員からは「未納額一覧を見ると増えているわけではなく、努力の形は見える。陳情者の趣旨について一部理解するところはあるが、改めてこれ以上教育委員会に求めるまでではない、不採択でいいのではないか」などの意見が出されました。

●石岡市立東地区公民館において毎年地権者へ支払っている高額な借地料の改善にかかる陳情【審査結果：不採択】

陳情趣旨 東地区公民館の高額な借地料の改善について、担当課、関係部署で調査検討の上、予算の有効的な使い方の実施を求める

審査委員会 文教厚生委員会

委員会の意見 執行部から「地価の推移もあるが、借地料については減額となっており、交渉についても、各年度に複数回、地権者に減額のお願いや交渉を引き続きおこなっている」との説明がありました。委員からは「実施に向けて従前より取り組んでいるということを鑑みると、改めて採択するまでではないと考える」などの意見が出されました。

●石岡市の耕作放棄地解消における甘薯（紅はるか等）、小玉スイカなどの生産振興施策の実施を求める陳情【審査結果：不採択】

陳情趣旨 紅はるか、小玉スイカなどを特産品として推進し、当市の耕作放棄地解消のための施策として実施を求める

審査委員会 産業建設委員会

委員会の意見 委員からは「まず石岡市としては、農業委員会をとおして、耕作放棄地の解消をできるだけ早急に進めてもらい、その中に陳情についても、今後、精査をしていくというふうな形のほうがいいのではないか」などの意見が出されました。

●高齢者の加齢性難聴者に対する補聴器購入助成制度の創設を求める陳情【審査結果：採択】

陳情趣旨 70 歳以上の半数以上が加齢性難聴と言われる中、65 歳以上の高齢者の加齢性難聴者に対する補聴器購入助成制度の創設を求める

審査委員会 文教厚生委員会

委員会の意見 委員からは「当市においては、障害手帳をお持ちの方への対処をしており、制度の拡充をすればゼロベースでの創設ではないし、この趣旨に十分対応できるのではないか」などの意見が出されました。

請願
陳情

請願・陳情の審議（2）

●石岡市農作物被害防止防護柵設置事業補助金の増額に係る陳情

【審査結果：不採択】

陳情趣旨 厳しい農業経営の現状を的確に捉え、農産物生産者へ防護柵設置補助金の増額を求める

審査委員会 産業建設委員会

委員会の意見 委員からは「イノシシの個体数を減らすことをやっていったほうがいいのではないか。この補助金は、適時金額や内容について、必要に応じて見直しているということで、不採択ではないか」などの意見が出されました。

●旧石岡地区にドッグラン設置を求める陳情【審査結果：不採択】

陳情趣旨 旧石岡地区の廃校跡地にドッグラン設置を求める

審査委員会 産業建設委員会

委員会の意見 委員からは「整備にかかる費用が高額になると考える。公設となれば、ランニングコストもかかり、あったらいいと思う施設ではあるが、緊急性は感じられないということから、この財政が厳しい状況下で、非常に厳しいのではないか」などの意見が出されました。

意見書

脳脊髄液減少（漏出）症医療改善を求める意見書

意見書案2件を可決し、関係行政庁に提出しました。

●脳脊髄液減少（漏出）症の専門医のいる病院の確保を求める意見書

内容 茨城県内において保険適用で長期にわたり病態などを総合的に経過観察できる医療施設がない現状を踏まえ、茨城県内に専門医のいる拠点となる病院を1か所確保するよう求める

提出先 茨城県知事、茨城県保健医療部長

●脳脊髄液減少（漏出）症の診断・治療体制の確立等を求める意見書

内容 全国に数十万人いると言われ、その多くが難治性である脳脊髄液減少（漏出）症患者を救済するため、国の研究機関で難病性の患者の診断基準の確立を急ぎ、治療方法の開発研究をして治療体制を整えること、さらに、難治性の長期疾患患者を指定難病へ追加することを求める

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣

議案の審議結果

■全会一致で可決

令和6年第4回定例会	
予 算	専決処分の承認（令和6年度石岡市一般会計補正予算（第5号））
	令和6年度石岡市一般会計補正予算（第6号）
	令和6年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
	令和6年度石岡市介護保険特別会計補正予算（第4号）
	令和6年度石岡市水道事業会計補正予算（第2号）
	令和6年度石岡市公共下水道事業会計補正予算（第3号）
	令和6年度石岡市農業集落排水事業会計補正予算（第2号）
	令和6年度石岡市一般会計補正予算（第7号）
決 算	令和5年度石岡市駐車場特別会計歳入歳出決算認定
	令和5年度石岡市霊園事業特別会計歳入歳出決算認定
	令和5年度石岡市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定

令和6年第4回定例会	
決 算	令和5年度石岡市水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定
	令和5年度石岡市公共下水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定
	令和5年度石岡市農業集落排水事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定
条 例	石岡市教育支援センター条例の制定
	石岡市医療福祉費支給に関する条例の一部改正
人 事	教育委員会委員の任命（島田稔紀氏）
	石岡市及び事務組合公平委員会委員の選任（仲田卓氏）
そ の 他	指定管理者の指定（石岡市朝日スポーツ交流施設）
	指定管理者の指定（関川地区ふれあいセンター）
	指定管理者の指定（三村地区ふれあいセンター）
	指定管理者の指定（石岡市体験型観光施設朝日里山学校）
	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解（市営住宅の電気設備の故障による事故に係るもの）

■全会一致で可決・採択

令和6年第4回定例会	
その他	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解（市内中学校で著作権を有するイラストを許可なく使用したことに係るもの）
	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解（公用車の人身、物損事故に係るもの）
	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解（公用車の物損事故に係るもの）
	「工事請負契約の締結について」の一部変更（R6園部小学校外部改修工事）
	土地の取得（茨城県フラワーパーク新設駐車場事業）

令和6年第4回定例会	
請願・陳情	脳脊髄液減少（漏出）症医療改善を求める意見書を国及び茨城県に提出する事を求める請願（紹介議員：菱沼和幸）
	公共施設の予約期間に関する陳情
意見書	高齢者の加齢性難聴者に対する補聴器購入助成制度の創設を求める陳情
	脳脊髄液減少（漏出）症の専門医のいる病院の確保を求める意見書
	脳脊髄液減少（漏出）症の診断・治療体制の確立等を求める意見書

■賛否が分かれたもの（賛成多数で可決）

※「○」は賛成、「●」は反対、「-」は退席等
※議長は採決に加わりません。

案件名	議員名																				
	鈴木将史	富田雅史	中根淳一	鈴木康仁	飯村一夫	新田幸一	川井幸一	櫻井茂	岡野孝雄	玉造由美	勝村孝行	谷田川泰	小松豊正	山本進	村上泰道	池田正文	菱沼和幸	岡野孝男	高野要	鈴木行雄	
令和5年度石岡市一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度石岡市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度石岡市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度石岡市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
市有公共用地貸借に関する調査特別委員会の設置を求める決議	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
谷島市長の辞職を求める決議	●	●	●	○	○	○	○	○	○	-	○	○	-	○	●	○	-	●	○	○	○

■賛否が分かれたもの（賛成少数で否決・不採択）

案件名	議員名																				
	鈴木将史	富田雅史	中根淳一	鈴木康仁	飯村一夫	新田幸一	川井幸一	櫻井茂	岡野孝雄	玉造由美	勝村孝行	谷田川泰	小松豊正	山本進	村上泰道	池田正文	菱沼和幸	岡野孝男	高野要	鈴木行雄	
令和6年度石岡市一般会計補正予算（第8号）	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○	●	●	●
石岡市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の臨時特例に関する条例の制定	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○	●	●	●
旧石岡地区にドッグラン設置を求める陳情	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●

■賛成なしで不採択

第4回定例会	
陳情	石岡市議会すべての委員会の積極的な情報開示を求める陳情
	石岡市八郷総合支所の夜間警備業務委託の改善に係る陳情
	平成29年3月に策定された石岡市公共施設等総合管理計画をスピード感をもって着実に推進することを求める陳情
	石岡市道B0104号線の降雨による水溜まり箇所の改善に係る陳情
	石岡市本庁舎及び八郷総合支所を敷地内全面禁煙にすることを求める陳情

第4回定例会	
陳情	石岡市通勤者通学者特急券購入費補助金交付事業の取りやめに係る陳情
	石岡市学校給食費滞納額の解消を早急に推進することに係る陳情
	石岡市立東地区公民館において毎年地権者へ支払っている高額な借地料の改善に係る陳情
	石岡市の耕作放棄地解消における甘薯（紅はるか等）、小玉スイカなどの生産振興施策の実施を求める陳情
	石岡市農作物被害防止防護柵設置事業補助金の増額に係る陳情

《会議の欠席状況》 12/9 本会議 中根淳一・櫻井 茂 12/10 本会議 中根淳一 12/11 本会議 中根淳一・飯村一夫
12/12 本会議 中根淳一 12/13 文教厚生委員会 中根淳一

市政を問う!

一般質問

[12月9日～12月11日]

各議員が、市の行う事業の内容を問いただしたり、政策提案をしたりする一般質問。

議員と市執行部との真剣勝負が繰り広げられます。

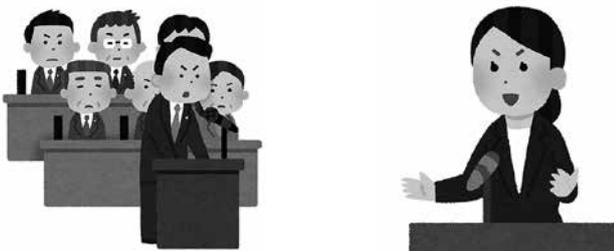
※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

質問者	質問項目	頁
小松 豊正	複合文化施設の建設地	14
	高齢者の加齢性難聴者に対する補聴器購入助成制度の創設	
	自動車運転免許証を自主返納した高齢者への優遇制度を創設すること	
	児童館館庭の整備 交通安全対策	
玉造 由美	HPVワクチン接種	15
	投票率アップに向けた取組	
	軟骨伝導イヤホン導入	
川井 幸一	八郷地区の振興策	15
山本 進	八郷地区の8小学校統合再編 廃校舎・跡地の利活用と今後の課題	
谷田川 泰	増加する高齢者の単身世帯への施策	16
	都市計画の見直しによる新たなまちづくり制度の構築	
	市長の市政運営の進め方	
鈴木 康仁	給食におけるアレルギー対応	16
	ステーションパーク1階の整備状況	
	人口減少対策	

質問者	質問項目	頁
村上 泰道	石岡市の災害避難所の整備	17
	公共交通の在り方	
	福祉産業における従事者確保の現状	
新田 茜	石岡市における赤ちゃんの駅の整備状況	17
	石岡市の学校施設におけるトイレ環境の整備	
岡野 孝男	総合保健センター建設事業等	18
	八郷総合支所園部出張所が行ってきた事務の見直し	
	人事院勧告の実施と給与改定	
富田 雅史	八郷総合支所の更なる有効的な活用	18
	市内小中学校の通学バス	
櫻井 茂	公共施設の貸し出し	19
	デジタル化の推進	
	行財政改革の視点	
鈴木 将史	石岡市の農業振興	19
	石岡市内の各スポーツ施設の環境整備に向けて	
高野 要	ハラスメント防止	20
	複合文化施設	

紙面の都合上、 で色付けした項目のみ掲載しています。

※スマホなどで、各議員のページに掲載している二次元コードから、すべての質問の録画映像をご覧ください。



※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



こまつ 豊正
小松

加齢性難聴者に対する補聴器購入助成制度の創設を



動画

問 難聴を放っておくと、人とのつながりも弱くなっていくし、難聴を放置しておくとも認知症になる可能性が高いと、専門家、学者からも言われています。しかし、実際に補聴器を買うとなると、1か所当たり数十万と、かなり高いものです。市が助成して、多くの方が難聴を補聴器でカバーすることが、市民の高齢化社会にとっても非常に大事だと考えます。加齢性難聴者に対する補聴器購入助成制度を創設している県内自治体について、執行部としてどのように認識しているのか伺います。

署名が寄せられました。ほかの自治体を参考例にして制度を創設することについて、前向きに、積極的に考えてほしいと思います。が、見解を伺います。

答 県内で加齢性難聴に対する補聴器購入助成を実施している市町村は、令和6年12月1日現在で10市町村あり、9自治体では購入額の2分の1の補助率で、上限が1万円から3万円。残り1自治体が、生活保護世帯の方または世帯員全員の市県民税が非課税の方が5万円、それ以外の方が2万5000円の補助と伺っています。対象者ですが、ほとんどの自治体は、65歳以上で聴覚障害による身体障害者手帳の交

付を受けていないことが要件と伺っています。現在石岡市では、聴覚障害による身体障害者手帳交付対象者、軽度・中等度難聴児に対して、補聴器購入補助をしています。ご提案の加齢性難聴に対する補聴器購入助成は、高齢者の孤立防止や認知症発症リスク軽減などへの有効な施策の一つであると考えます。現行制度のさらなる周知を図るとともに、国の動向、他市の状況等について、引き続き調査研究を進めていきたいと考えます。

関係者の皆さんがごつこつと歩いて署名を集めたと聞いており、議会に643筆の陳情

補聴器購入助成制度実施 県内市町村

古河市、土浦市、筑西市、常総市、龍ヶ崎市、つくば市、稲敷市、城里町、大洗町、東海村

※R6.12.1現在10市町村



たまづくり よしみ
玉造 由美

耳が聞こえづらい方のために、窓口へ軟骨伝導イヤホンの導入を



動画

問 耳に差し込まないタイプの軟骨伝導イヤホンは、耳の近くに当てるだけでクリアな音が聞こえるイヤホンです。市役所や病院の受付には老眼鏡は設置されていますが、補聴器は設置されていません。そこで、石岡市においても、耳の聞こえが悪い人のプライバシーを守る上で、窓口での手続がスムーズにいくためにも効果的な方法の一つであるため、軟骨伝導イヤホンの導入に対する考えがあるか。軟骨伝導イヤホンに対する認識について伺います。

イヤホンの導入は、今後各市町村でもますます進んでいくものと思えますが、市長の考えを伺います。

答 軟骨伝導イヤホンの効果としては、振動によって伝わるため音漏れが少なくプライバシーが保護される点、耳を塞がないため周囲の音も聞こえる点、イヤホン形状も凹凸がないことから手入れがしやすく、衛生的に利用できる点などがあり、他自治体でも導入事例があります。そういったことから、窓口での対応において役立つ可能性があるものとして認識しています。

窓口対応において、どなたにも分かり

やすい説明と、相手の方の状況に合わせた丁寧な対応が必要であると認識しています。ご提案の軟骨伝導イヤホンは、耳が聞こえづらい高齢者などへの新たなコミュニケーション手段として、その有効性が広く認識され、自治体や金融機関の窓口において試験的導入が始まっているところでもあります。他自治体の検証結果を調査し、耳が聞こえづらい高齢者などのプライバシーを保護できる環境整備に向け、試験的導入を行ういきながら、調査研究を指示していきます。





かわい こういち
川井 幸一

八郷地区の振興策 地域資源のブラッシュ アップを



動画

問 これまで私は、八郷地区の豊富な果樹を生かした6次産業樹立、物品を販売し情報発信できる道の駅整備、上首トネル周辺の振興計画策定、移住者呼び込む政策、昭和レトロな柿岡商店街としての整備等、数々の提案をしてきました。そのたび、検討するとの答弁はあるものの、何も始まっていない。真剣に八郷地区、ひいては当市の活性化を考えているのか、疑問に思っているところですよ。

特産品や加工品が売れる施設を整備すべきと考えます。

また、市長も先曰、柿岡城まつりで商店街を歩かれたと思えます。今この商店街に手を打てば、人を引きつけるエリアとなると確信します。商店街、商工会、関係機関と一緒に、魅力あるものとしてもらいたいと思います。市長の考えを伺います。

答 道の駅整備は、観光振興の重要な拠点となることも、地域発展や経済活性化等に大きな影響をもたらすと考えます。

多くの人が週末、道の駅巡りをしています。地域を代表する特産物を目当てに訪れ、周辺観光していく、拠点から面の観光へと展開しています。人や物の交流を盛んにさせ、

と、交流人口拡大や観光、産業、農業等にも効果が期待されると考えます。県南地区と県

西地区の重要な基軸となる、将来を見据えた広域的なまちづくりに取り組んでいきたいと考えます。

今後の商店街の在り方の一つとして、商業的機能だけでなく、交流人口や関係人口が増えることをどのように取り込んでいくか、あるいは、地域住民や地域コミュニティへの支援機能の充実など、地域の実情に合わせた取組等が必要になると考えられます。商店街の方々にご意見をいただき、また、商工会をはじめ関係機関との連携強化を図り、柿岡商店街活性化に取り組みでいきたいと考えます。



▲八郷地区では柿などの果樹栽培が盛んで、果物が盛りだくさんです。



やまもと すずむ
山本 進

地域の環境を生かした学校施設利活用の早期実現を



動画

問 令和6年2月に石岡小学校創立150周年の記念式典が開催され、この感動も冷めやらないうちに、高浜小学校、三村小学校、関川小学校の閉校式の二ニュースを次々と耳にすることにになりました。9月になると、石岡市廃校跡地の利活用に関するサウンディング型市場調査の実施要綱が公表され、本年11月8日まで実施、その結果は11月下旬に公表の予定とありました。サウンディング調査の結果と今後の予定を伺います。

恋瀬川、霞ヶ浦の水辺の環境を生かした観光資源の創造と、人材育成の拠点としての活用をぜひ視野に入れてほしいと思っています。これについて執行部の見解を伺います。

答 今回の調査では3社から提案をいただきました。2社が高浜小学校、1社が三村小学校を希望しています。12月以降、状況に応じ地元説明会の開催などをしていきたいと思います。その上で、サウンディング調査結果を基に候補者を選定する、改めて詳細条件を設定し再公募する、いずれか2つの流れを踏まえ、協議検討していきます。

また、学校施設の再利用について、執行部の基本的な考えを改めて伺います。

高浜小、三村小、関川小の3校いずれも、

教育委員会では、学校施設の再利用をする

際、公共施設等総合管理計画等、関連する計画に基づき関係各課と連携しながら方向性について検討し、統合協議と並行して検討作業を実施し、早期の跡地利活用を図れるよう進めていきたいと考えます。

3校は、霞ヶ浦にも近く、水辺の環境を生かした活用策の検討も、魅力的な提案であると思います。地域のシンボルとなる施設への転用ができれば、地域の理解も得やすいと思います。様々な可能性を検証、検討していきたいと考えます。



▲サウンディング市場調査の詳細はこちら

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



やすし 泰 谷田川 やたがわ

石岡市の将来を見据え、増加する高齢者の単身世帯への対策を



動画

問 高齢者の単身世帯、いわゆる独り暮らしのお年寄りの世帯は、全国的に増加の一途をたどっています。私の住んでいる地域においても、増えてきているというのが現状です。また、単身世帯は未婚率の高まりと比例し、現時点での単身世帯は、高齢者の単身世帯へと移行していきます。したがって、将来を見据えた現在の対策が重要になるものと考えます。複雑多様化する社会環境において、独り暮らしのお年寄りのサポートは、環境の変化に対し柔軟かつ迅速な対応が求められるところですが、現行の施策をどのように検証し、評価をし、また改善を図り、将来に向け

て予想される高齢者単身世帯への対策をどのように取り組んでいくのか伺います。

また、高齢者の単身世帯の増加に対し、石岡市の現状、将来推計を踏まえ、今後どのような支援体制を取っていくのか伺います。

答

生活上の支援が必要な状態になっても、それぞれの地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域全体で高齢者を支える活動が重要と認識しています。現在、当市において行っている高齢者単身世帯への具体的な支援ですが、安否確認を目的に乳製品を単身高齢者の自宅へ届ける愛の定期便事業、自宅にお弁当を配達する配食サービス、



自宅の固定電話に通報装置を取り付け、救急時に消防署に連絡できる緊急通報システムなどがありません。今後高齢者単身世帯の増加が予想される中で、行政が提供している見守り活動等の事業については、さらなる推進が課題と捉え、定期的にニーズ調査を行い、見守りが必要とされる方の実態把握に努め、必要に応じて内容を見直し、さらなる充実に向けていきたいと考えます。



やすしと 康 鈴木

ステーションパーク階の整備 よりよいものを造るための再検討を



動画

問 ステーションパーク階の整備について、どのようなスケジュールでいくのか伺います。

あれだけ予算特別委員会での予算はかかり過ぎじゃないかという意見が出た中で、議会、委員会にしっかりと説明してということもありました。今後、やはり幾ら予算を設けても、こういう特殊な工事に限っては、概算を常任委員会に報告したほうが、このような認識の違いが出ないのかなと私は思います。

もう入札は出ていますけれど、再度構築した上で、進めるなら進めても仕方ないでしょうが、再度検討してもできるか伺います。

答

12月20日に開札の予定となっております。その後、契約、まずは横断歩道の整備工事を先行してやっていく予定です。年内に契約締結の見込みです。来年の2月15日に、石岡のハーフマラソンの前夜祭の会場としてステーションパークを使用する予定ですので、その前までに先ほど言った横断歩道の整備工事を行い、ハーフマラソンの前夜祭の後、ステーションパー

クの改修の工事に着手していきたいと考えます。

こちら側の説明と、委員会の齟齬があるような状況です。こちらの説明について納得いただいていない状況もあると思いますので、再度検討の上で決めていきたいと思えます。



▶改修内容が検討されている石岡ステーションパーク1階



やすみち 泰道
むらかみ 村上

避難所として安全性や有効性がある旧城南中学校 武道館の活用を



動画

問 現在、市内には39か所の避難所が指定されています。しかし、避難所の想定されているのが体育館等で、旧城南中学校の体育館のように、フロアが丸々ずれていて、他者の助けがないと十分な避難の動線が確保できないような環境もあると思います。旧城南中学校内にある武道館フロアについては、多少の段差はありますが、ほぼグラウンドレベルと同等レベルで、体育館に比べ避難の動線の確保のしやすさや、安全性についても十分確保できるのではないかと感じます。また、避難所としての有効性について、やはり雨漏りしている環境では、さすがに現

状としてすぐ避難所の設定というのは難しいかなと思いますが、逆にいうと、雨漏りの解消を十分された後であれば、安全な避難所として使えろと考えますが、改修の必要性について見解を伺います。

答 避難所39か所のバリアフリーの状況ですが、バリアフリーの状況が確保されている避難所が39か所中11か所、バリアフリー化していない避難所が28か所という状況です。旧城南中学校内の武道館ですが、多少の段差はありますが、体育館よりはるかに避難しやすい場所にあること、また畳を敷くことで、高齢者の方、その他要配慮者の方にも避難しやすい環境にな

るのかと思いますので、避難所として利用することができれば、かなり有効ではないかと感じているところではあります。避難所として運営している体育館をはじめ、武道館についても、ふだんは市内スポーツ団体も利用している施設です。避難所としても有効であると考えますので、雨漏りの修繕に向けた予算化を指示していきたいと思

います。避難所として運営している体育館をはじめ、武道館についても、ふだんは市内スポーツ団体も利用している施設です。避難所としても有効であると考えますので、雨漏りの修繕に向けた予算化を指示していきたいと思



▲避難所としての活用が期待される旧城南中学校の武道館



あかね 茜
にした 新田

小中学校のトイレ整備 予算をかけてスピード感をもち取り組むべき



動画

問 長引いたコロナ禍により、感染リスクや衛生面の観点から、日常生活におけるトイレ環境の改善は重要性を増しています。長い時間を学校で過ごす子どもたちにとって、特に学校のトイレ環境は必要不可欠です。本年第一回定例会でも同様の質問をし、その際に非常に前向きな答弁をいただきましたが、その後の対応として、どのような調査がなされたのか伺います。

推測できます。2年間で小中学校合わせて約300万円しかかけられていないというところ、もっと予算をかけて、スピード感を持って取り組んでいただきたいと思います。これまでの進捗状況について、市長の見解を伺います。

議員からの指摘も踏まえ、小中学校のトイレの状況については、教育総務課の施設担当職員において、各校のトイレの状況を確認しています。また、校長会からも修繕要望をいただいていますので、順次、現地の確認と対応を進めているところです。

トイレの環境の整備は絶対必要だと思いい、力を込めてトイレの改

修に臨んでいるところです。大規模な工事計画との整合性は図りつつも、トイレを含めた学校の衛生環境の向上に、全力で取り組んでいきたいと思っています。子どもが楽しく学びながら、石岡市が、子育て世代から選んでもらえるような環境、学校のトイレ整備に最大限努力するよう指示してきたところですので、今後も、迅速に環境整備を推進していくよう、強力に指示していきます。



※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



おかの 孝男

市民の健康保持のシンボリック建物としての総合保健センターに向けて



問 総合保健センター建設の進捗状況について伺います。また、以前同僚議員から、完成予定はいつかという質問があり、令和9年4月にオープンとのことですが、今も変わりないか伺います。

り、年間1000万円、3年間継続という事業です。当市として取り組むには非常に適した事業と思いますが、答弁を求めます。

答 進捗状況については、当初案を、文教厚生委員会や健康づくり推進協議会での意見を参考に、平屋建てと見直しました。建築面積が増加し、候補地の再検討を行った結果、ふれあいの里の北側で事業を進めていくことになりました。10月には石岡市総合保健センター（仮称）基本計画を策定し、ふれあいの里北側を最終的な候補地としました。事業の実施状況ですが、地権者から土地調査の了承が得られたため、用地取得のための測

あたまとからだの健康増進事業ですが、これは以前文教厚生委員会の管外視察で、石川県白山市で行っていた事業に基づくものです。65歳以上の高齢者が身近な場所で効果的な運動を実施することで、認知機能の維持・向上を図るという目的で事業を進めており、対象者は認知症の診断や治療を受けている者を除く65歳以上です。国の地方スポーツ振興補助金を活用してお



とみた まさし 富田 雅史

八郷総合支所 市民の集まる憩いの場へさらなる有効活用を



問 石岡市と八郷町が平成17年に合併してから、来年で20周年を迎えます。八郷総合支所は、合併により空いたスペースを有効活用し、多目的ギャラリー、カフェ、図書館など、本庁にない機能が整備されています。また、敷地内に遊具を備えた公園ができました。これを契機として、市民の集まる憩いの場となるように整備、活用を進めていくべきだと思います。そこで、活用状況と現在の空きスペースの現状、新たなキッズスペースの拡充を含め、さらなる有効的な活用について伺います。

の集まる場所にしていただきたいと思います。八郷総合支所の今後の方向性について、市長の見解を伺います。

答 有効活用として、平成17年度の新市合併後、多目的ギャラリー、カフェを整備しました。本庁新庁舎の開庁に伴い、八郷総合支所複合施設として、11の課局と図書館や、NPO法人が運営する障がい者福祉施設等を支所内に整備しました。そのほか、石岡地区更生保護サポーターセンター、社会福祉協議会八郷支所、観光協会を配置しています。空きスペースの状況ですが、有効活用を図るための整備、公益団体等の受入れによ

八郷総合支所にある部署の再配置や、現在の施設を有効に活用してもらいながら、市民





さくらい 櫻井 しげる 茂

公共施設の使用と使用料 減免の許可について、市 長の判断を問う



すずき 鈴木 将史

石岡市を選択してもらおう 魅力ある新規就農者研修 制度を



問 八郷総合運動公園で開催されたOtomeshi Festival 2024と同じ内容のイベントが、もし仮に石岡運動公園で開催したいと申請を受けた場合、市長は、公益的事業として使用料を減免するのか、伺います。都市公園条例は有料事業を認めていますので、使用料は必ず徴収しており、公平性が保てないのではないのでしょうか、見解を伺います。

市長は施設の使用許可と使用料減免を許可したということなのででしょうか。非常に疑問です。今回指摘した内容を受け止めて、市長はどのように感じ、今後どのようにするのか、見解を伺います。

位置づけられています。今回の音楽イベントは、プロの音楽等に不特定多数の市内の方々が無料で参加できる機会だったので、公益性があるものと考え、認めたくてです。

答 都市公園条例に基づき、対象になるものについては減免、利用を許可していきたいと思えます。公益の考え方が思いますが、一般的に、社会全般の利益につながるものと考えます。一例として、関連する法律の定義によると、公益目的事業とは、学術、慈善、その他文化・芸術の振興を目的とする事業として、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するもの等が

今回の後援については、私としては、手続を踏んで公正・公平性を持って認めてきたと思っております。しかし、条例については50年前につくられたものであったり使用料であったり、そういうことがあるので、しっかりとこの機会に見直しながら、今後取り組んでいきたいと思えます。

また、Otomeshi Festival 2024実行委員会という、行政にとって非常に美しく聞こえる名前を、公益的な団体と勘違い、あるいは拡大解釈して、市長は後援名義を許可し、教育

長は施設の使用許可と使用料減免を許可したということなのででしょうか。非常に疑問です。今回指摘した内容を受け止めて、市長はどのように感じ、今後どのようにするのか、見解を伺います。

今回の音楽イベントは、プロの音楽等に不特定多数の市内の方々が無料で参加できる機会だったので、公益性があるものと考え、認めたくてです。

規則



条例

今回の後援については、私としては、手続を踏んで公正・公平性を持って認めてきたと思っております。しかし、条例については50年前につくられたものであったり使用料であったり、そういうことがあるので、しっかりとこの機会に見直しながら、今後取り組んでいきたいと思えます。

問 農業振興については、継続的に取り組んでいく必要があり、全国的に見ても農業従事者の高齢化であったり後継者不足、耕作放棄地の増加等、多くの課題を抱えています。

も一定の効果が出ていくということ、今後研修制度を生かして受入れを続けていく必要性は十分あるものと考えます。今後の受入れ環境の充実や新規就農者の確保について伺います。

現在、新規就農者確保の重要性が広く認知され、他の地域でも新規就農者の受入れ環境整備や支援拡充などが進んでいます。提案された研修者や新規就農者の住まいについては、関係部局と積極的に連携し、活用可能な空き家の情報共有を図っていくほか、他の地域の事例を把握しながら、新規就農を希望される方々から研修先として当市を積極的に選択いただけるよう、新規就農者の受入れ環境充実の支援を進めます。

答 ゆめファームやさと、朝日里山ファーム、いずれも夫婦1組を毎年受け入れて、新規就農に向け2年間の研修を受講する施設です。これまで切れ目なく研修生の受入れを行いました。令和6年11月時点で、両施設において、令和7年度の新規就農者研修希望者の応募がない状況です。関係団体とともに、このことについては非常に危機感を持っており、

新規就農者研修制度については、石岡市、JAやさと、それぞれ受入れ体制が整っていますが、令和7年度の受入れ状況について伺います。

研修を終え市内で就農すること、当市の農家の減少対策であったり耕作放棄地の解消にもつながり、夫婦で受入れをしているということなどで全国的にも珍しい制度ですが、家族での定住も少なからずあることでした。人口減少の対策に



▲朝日里山ファームの研修生は随時募集中

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



たかの かなめ
高野 要

複合文化施設 イベント 広場への建設地変更に民 意はあるのか



動画

問 複合文化施設について、9月に議会から、複合文化施設を駅東地区へ建設する計画に反対する決議が出されたわけです。決議の意味と内容を読み取った上で進めていると言えるのか伺います。

市長選挙で駅東地区に造ると話していたわけですから、それを覆すのであれば、それなりにもう一度検討しなくてはならないわけです。最終答申が出された直後にイベント広場に建設すると発言したことに関して、どこに民意が入っているのか。このようなやり方で、市長はこの事業を進められますか。以前の地域医療、市民病院も、8700万円を無駄に使いました。今回

の複合文化施設は3年間、駅東に向かつて進めてきたわけですが、特別委員会で駅東の建設に反対されると簡単に場所の転換です。使った経費は1億6100万円です。病院と今回の失態で使ったお金は約2億5000万円です。市民の血税を安易な計画で進め、このような大金を使ってしまったことは、いまだかつてないと思います。

答 議会においては、第3回定例会中に賛成多数で可決された決議に加え、9月11日に開催された複合文化施設特別委員会でも、駅東地区への建設に対する可否を採決していただいたところです。建設地の選考理

由が不明な点や安全性の確保が不十分といった理由により、2度にわたり駅東地区へ建設することに對して反対の意思をお示しいただいたことについては、重く受け止めています。

4月に行われた市長選挙を通じて、複合文化施設、これは閉館してしまつた市民会館ですが、その市民会館の整備を前進させることを訴えてきました。今回、建設地をいしかおイベント広場としたことについては、確実に前進させるための判断です。



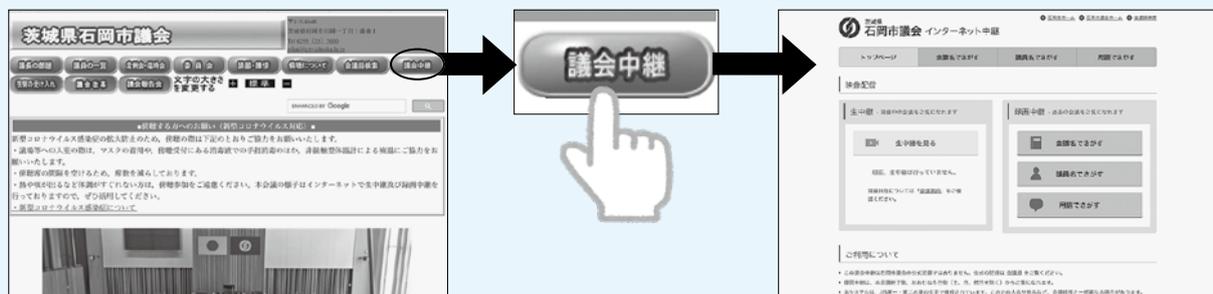
▲新市民ホールの建設が検討されている、いしかおイベント広場

●議会インターネット中継●

生中継でも録画でも！本会議の様子がいつでも見られます

石岡市議会では、より多くの市民の皆様にも本会議を見ていただけるよう、インターネットによる生中継及び録画配信を行っています。スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。

詳しくは、石岡市議会ホームページをご覧ください。



※生中継終了後、録画映像を掲載するまでには、おおむね1週間程度かかります。

※この議会中継は、石岡市議会の公式記録ではありません。

公式の記録は会議録をご覧ください。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

常任委員会の活動

石岡市議会には3つの常任委員会が置かれており、各委員会は、担当する部門に関する市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などを行っています。委員会は議会の閉会中も開催しており、積極的な議論が交わされています。

ここでは、最近の委員会において議論された主な内容をご紹介します。

総務企画委員会

既存の市公認マスコットキャラクターである3種類4体から公式マスコットキャラクターが「ししまる君」に決まり、今後の着ぐるみ作成について意見が交わされました。

12月16日の委員会では中間報告があり、令和7年10月の市制施行20周年記念を契機として「ししまる君」の着ぐるみを2体作成し、市の認知度向上や交流人口・関係人口の拡大、ふるさとへの愛着や誇りのさらなる醸成につなげたいとの説明がありました。

委員からは、「メンテナンスを考えると、足回りだ

着ぐるみ作成事業

けは多分一番早くもたなくなる。素材によっては外で2、3回履かれたらこすれが目立つようになるので、簡単なもののほうがいいのでは」、「式典時には暑い時期が想定されるので、その点も留意しながら進めていただければ」といった意見が出されました。



文教厚生委員会

石岡市では現在、自主財源確保のための施策の一環として、市の保有する施設に対し命名権を付与し、命名権料として事業者（命名権者）から収入を得るネーミングライツパートナーの取組を進めています。

10月2日、12月13日開催の委員会では、石岡運動公園のネーミングライツパートナーの決定について、執行部から説明がありました。石岡運動公園の総称としての愛称「茨城電設スポーツパーク石岡」が設定されたほか、陸上競技場、体育館、多目的広場にもそれぞれ愛称が設定され、1月1日から使用が開始されています。市の収入となる今回の命名権

自主財源確保の取組

料は、年間で430万円にのぼります。

委員からは、「名称の看板の設置費用等はどうなっているか」との質問があり、執行部からは、命名権者のほうで費用の負担を行う旨の答弁がありました。



▲茨城電設スポーツアリーナ石岡

産業建設委員会

12月17日に開催した当委員会においては、一般会計等の補正予算や市の施設に係る指定管理者の指定に関する議案など、付託された議案11件の審査を行い、すべて原案可決すべきものと決しました。

また、所管事務の調査として、石岡駅周辺整備事業についてとイベント広場の利活用について、執行部より説明がありました。石岡駅周辺整備事業については、ステーションパークと国分町ポケットパークの整備について説明があり、委員からはステーションパークの整備に関する費用が約6,600万円かかることや、国分町ポケットパークの整備の必要性につ

駅周辺の施設整備等

いてなどの質問があり、整備内容や整備費用などについて説明がありました。また、イベント広場の利活用については、9月から10月に実施されたサウンディング調査に関して、参加した事業者への説明と今後の対応について質問があり、企業側へ現状などについて説明を行っているなどの説明がありました。



▲いしおかイベント広場サウンディング市場調査結果



議員研修会を 開催しました



議員研修会

石岡市議会では、議員の資質向上を図ることを目的に、議員研修会を開催しています。

令和7年1月21日、弁護士の帖佐直美氏を講師にお招きし、「議員のコンプライアンスについて」をテーマに、議員研修会を開催しました。市民の付託を受けた議員に求められるコンプライアンス意識の高さを認識するための、有意義な機会となりました。



議員研修会の様子

議会報告会を 開催しました



議会報告会

石岡市議会では「開かれた議会」を目指し、平成28年度から「議会報告会」を開催しています。

今年度は、令和7年1月28日に第9回となる報告会を石岡商業高等学校で開催しました。

将来の石岡市を担っていく若い世代と議員が直接交流することで、石岡市の様々な課題について活発な議論が交わされました。



議会報告会の様子

いしおか市議会だより、 デジタルブック配信中！



▲カタログポケット



▲ibaraki ebooks

※デジタルブック配信は、発行日からおおむね1週間以内に行っています。

※アプリ本体の利用は無料。ダウンロードや閲覧に必要な通信費は利用者負担となります。

編集後記

日頃より市議会の活動に対しましてご理解とご協力を賜り、御礼申し上げます。

また、いしおか市議会だよりをお読み頂き誠にありがとうございます。

本号では令和6年12月の第4回定例会の内容を掲載してございます。第4回定例会では、提出された議案の審査と、13名の議員による一般質問が行われ、市の事業における執行の状況、将来の方針、政策提言や行政の課題等、市政一般に関する様々な質疑がなされました。また本年1月は、議員研修会の実施や議会活動の一つとして平成28年より開催している議会報告会においても、主権者教育の一環として市内の高校へ出向き議会活動の報告と意見交換を実施する新たな取り組みを実施致しました。今後も、市民の皆様へ議会への関心を持って頂けるよう取り組んで参ります。

石岡市議会、いしおか市議会だよりへのご意見、ご感想などお気軽にお寄せください。(新田)

●議会広報委員会

委員長 川井 幸一 副委員長 新田 茜
 委員 小松 豊正 委員 谷田川 泰
 委員 飯村 一夫 委員 中根 淳一

第1回定例会の予定

3月

月日	内容	場所	中継
2月25日(火)	開会日(議案の提案理由説明など)	本会議場	○
3月 3日(月)	代表質問	本会議場	○
3月 4日(火)	一般質問	本会議場	○
3月 5日(水)	一般質問	本会議場	○
3月 6日(木)	一般質問	本会議場	○
3月 7日(金)	議案質疑	本会議場	○
3月10日(月)	予算特別委員会(総務企画委員会所管)	全員協議会室	○
3月11日(火)	予算特別委員会(文教厚生委員会所管)	全員協議会室	○
3月12日(水)	予算特別委員会(産業建設委員会所管)	全員協議会室	○
3月13日(木)	予算特別委員会(総括審査)	全員協議会室	○
3月14日(金)	文教厚生委員会	委員会室	
3月17日(月)	総務企画委員会	委員会室	
3月18日(火)	産業建設委員会	委員会室	
3月19日(水)	議会運営委員会	全員協議会室	
3月21日(金)	閉会日(議案の採決など)	本会議場	○